









仁川は糞や尿の

[illegible]

文學博士 藤井健次郎氏談

日者の藩中へ入て師範大進  
 △黒崎佐々木(大進) 大進  
 △山田(同上) 大進  
 △大田山田(同上) 大進  
 塾中の盛二十九時過ぎに本告へ出  
 △筑島信吾氏(新聞編輯局長) 要了  
 十九日來朝新聞記者に山田氏を以て  
 三十三日短大退學

## プッシュゴ

△北嶽浴で元山は  
 此降雨の多い時はあ  
 るまい、殊に雨期前  
 後に来たに厭になる  
 づき略るるは、雨期  
 も素風もつたもの、無い  
 に反る雨の成興は雨期でも  
 一降雨が驟かに面白  
 山は、砂礫りの大雨でも成興へ  
 の晴雨區劃の中心點が永興附近  
 である。雨云云へば平治博士  
 行方不詳の間の金剛山を撰  
 勝に掛けたが金剛山中で雨に  
 遭つて十中八九が欲しいの  
 冷へさうさうだ。この頃内地  
 の露寒連盛に金剛山が露に垂

電話二六二七  
 山越重三  
 新庄へい  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手

冷へさうさうだ。この頃内地  
 の露寒連盛に金剛山が露に垂  
 冷へさうさうだ。この頃内地  
 の露寒連盛に金剛山が露に垂

電話二六二七  
 山越重三  
 新庄へい  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手

電話二六二七  
 山越重三  
 新庄へい  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手

電話二六二七  
 山越重三  
 新庄へい  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手

電話二六二七  
 山越重三  
 新庄へい  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手

電話二六二七  
 山越重三  
 新庄へい  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手  
 赤壁明神  
 幽霊騎手

道廳、監獄、火葬場其他  
錦織府尹

行かんを説偏してあります。  
 又貴方は素朴なうらやま、裁  
 縫の先生を嘲して、彼等の女  
 さして知るべき縫針の道々を  
 古くしてゐます。  
 今午は大部分をお金を預け  
 なくりましたが、たまには  
 黒馬呼ばはりされる人もある  
 うです。監禁の方では十分に  
 してありますが、何分妙妙な  
 年貢として月給替に、  
 行かんを説偏してあります。  
 又貴方は素朴なうらやま、裁  
 縫の先生を嘲して、彼等の女  
 さして知るべき縫針の道々を  
 古くしてゐます。  
 今午は大部分をお金を預け  
 なくりましたが、たまには  
 黒馬呼ばはりされる人もある  
 うです。監禁の方では十分に  
 してありますが、何分妙妙な  
 年貢として月給替に、

第五期 落合花 四巻上  
 第六期 落合花 四巻上  
 第七期 落合花 四巻上  
 第八期 落合花 四巻上  
 第九期 落合花 四巻上  
 第十期 落合花 四巻上  
 第十一期 落合花 四巻上  
 第十二期 落合花 四巻上  
 第十三期 落合花 四巻上  
 第十四期 落合花 四巻上  
 第十五期 落合花 四巻上  
 第十六期 落合花 四巻上  
 第十七期 落合花 四巻上  
 第十八期 落合花 四巻上  
 第十九期 落合花 四巻上  
 第二十期 落合花 四巻上

八月一日開館 電話 電報 別大  
 一賞格 二賞格 三賞格 四賞格  
 五賞格 六賞格 七賞格 八賞格  
 九賞格 十賞格 十一賞格 十二賞格  
 十三賞格 十四賞格 十五賞格 十六賞格  
 十七賞格 十八賞格 十九賞格 二十賞格  
 二十一賞格 二十二賞格 二十三賞格 二十四賞格  
 二十五賞格 二十六賞格 二十七賞格 二十八賞格  
 二十九賞格 三十賞格 三十一賞格 三十二賞格  
 三十三賞格 三十四賞格 三十五賞格 三十六賞格  
 三十七賞格 三十八賞格 三十九賞格 四十賞格  
 四十一賞格 四十二賞格 四十三賞格 四十四賞格  
 四十五賞格 四十六賞格 四十七賞格 四十八賞格  
 四十九賞格 五十賞格 五十一賞格 五十二賞格  
 五十三賞格 五十四賞格 五十五賞格 五十六賞格  
 五十七賞格 五十八賞格 五十九賞格 六十賞格  
 六十一賞格 六十二賞格 六十三賞格 六十四賞格  
 六十五賞格 六十六賞格 六十七賞格 六十八賞格  
 六十九賞格 七十賞格 七十一賞格 七十二賞格  
 七十三賞格 七十四賞格 七十五賞格 七十六賞格  
 七十七賞格 七十八賞格 七十九賞格 八十賞格  
 八十一賞格 八十二賞格 八十三賞格 八十四賞格  
 八十五賞格 八十六賞格 八十七賞格 八十八賞格  
 八十九賞格 九十賞格 九十一賞格 九十二賞格  
 九十三賞格 九十四賞格 九十五賞格 九十六賞格  
 九十七賞格 九十八賞格 九十九賞格 一百賞格

本町五丁目 浪花  
 電話 三三三  
 電話 三三三

八月一日開館 電話 電報 別大  
 一賞格 二賞格 三賞格 四賞格  
 五賞格 六賞格 七賞格 八賞格  
 九賞格 十賞格 十一賞格 十二賞格  
 十三賞格 十四賞格 十五賞格 十六賞格  
 十七賞格 十八賞格 十九賞格 二十賞格  
 二十一賞格 二十二賞格 二十三賞格 二十四賞格  
 二十五賞格 二十六賞格 二十七賞格 二十八賞格  
 二十九賞格 三十賞格 三十一賞格 三十二賞格  
 三十三賞格 三十四賞格 三十五賞格 三十六賞格  
 三十七賞格 三十八賞格 三十九賞格 四十賞格  
 四十一賞格 四十二賞格 四十三賞格 四十四賞格  
 四十五賞格 四十六賞格 四十七賞格 四十八賞格  
 四十九賞格 五十賞格 五十一賞格 五十二賞格  
 五十三賞格 五十四賞格 五十五賞格 五十六賞格  
 五十七賞格 五十八賞格 五十九賞格 六十賞格  
 六十一賞格 六十二賞格 六十三賞格 六十四賞格  
 六十五賞格 六十六賞格 六十七賞格 六十八賞格  
 六十九賞格 七十賞格 七十一賞格 七十二賞格  
 七十三賞格 七十四賞格 七十五賞格 七十六賞格  
 七十七賞格 七十八賞格 七十九賞格 八十賞格  
 八十一賞格 八十二賞格 八十三賞格 八十四賞格  
 八十五賞格 八十六賞格 八十七賞格 八十八賞格  
 八十九賞格 九十賞格 九十一賞格 九十二賞格  
 九十三賞格 九十四賞格 九十五賞格 九十六賞格  
 九十七賞格 九十八賞格 九十九賞格 一百賞格

柔佛會臨時總會

[illegible]

夥々しい彼等の額に

又新聞は森本より云々載  
縫の先生を嘲して、彼女に女  
子として知るべき細野の道を都  
道へ送つてゐるが、  
◆昨今は大分お小言を頂戴し  
なくなりましたが、たまには  
罵罵呼はりされる人もあるや  
うです。監督の方では十分に注  
意してゐますが、何分妙齡な  
年頃である月経時には、一般婦  
女の通ひとも見るべき一種の変  
態的な心理状態になつてゐる  
から、吐かれた愛接手は侮蔑  
的なる心理状態になつてゐる  
の餘り、却て鐵腕を來した語  
だしいのに無い、却ちして  
卒倒する事が無いでも無  
◆如入者の方でも、交接手の  
行爲が場合に合ふには常例な態度  
に出て貰ひ度いものです。そ  
の代り當方でも十分監視して  
加へ者に満足と與へたいと思  
つて居ります。云々

廿六日山口成者一書寄  
切前并該狐三つ割  
初御典新  
後島田五二層  
入湯湯見兒一面白  
客馬場橋人見以上し  
て休かき人

電話三三〇  
京龍

八月一日開館  
賞品口に復習の後考用取  
中村龍太郎君の飛龍  
實業社社長に贈る  
才十圓の贈金  
買物券の贈金  
其の間の贈金  
血肉の大恩好む活  
刀印マイエスミス氏出演

人情劇火口ロウド  
廣瀬文太郎院長の森下樺夫  
の首領たる大強盗  
（註）此の物語は  
既に出版された其  
の他の小説も自  
然主義の精神で  
描いてゐる。その  
宮富作上流社會  
新東京花柳界の  
大都會の情勢に  
大都會の情勢に  
新近刊の巻物に  
新近刊の巻物に

ホトギス

には

八番  
狂言  
均一  
之居  
雨天下  
金銀貨  
五倍  
位  
國庫券  
離ありに  
かき送り  
の意の一  
柱の景  
を全圖卷五  
な胸につ  
るに

主任 中田幸三郎


電話千九百五番

振替京城五五八九番

新營業所  
京城西小門町四十二番地

# スツルミ

## ドーフルミ




母乳代用  
産前産後  
病弱老衰  
催乳

創業1866年

包裝料として郵便切手拾  
錢と此の廣告の切込送附  
の方に  
**見本進呈**

横濱郵便局五番四〇四  
スツルミタルク會社



到る處藥店  
食料品店にあり

朝日東京

F 6

1540 1541

座  
八番  
狂言  
均一  
客席  
雨天  
雨次  
〇番  
全席  
授以  
五倍

を蒙り奉深謝候今回業務擴張の爲め左記の所へ移轉營業仕候間何卒倍舊の御厚情賜り度奉懇願候

藤澤友吉京城支店

主任 中田幸三郎

電話千九百五番  
振替京城五五八九番

新營業所  
京城西小門町四十二番地

主任 中田幸三郎

本活版館承印各式會社朝鮮代理店  
電話七三  
大正

[illegible]

**高等香油**  
 東京小石川高橋  
 本館  
 東京小石川高橋

店商

**高等香油**  
**アチーオリイ**  
 髪束に週香高氣夏向の香油とて一階好なり  
 定價 紙銀五十圓 國定  
 高橋初次郎商店 東京 〇三二番  
 荷種各種地名服夏  
 可加屋丁子  
 電話長三  
 五三三三



自作の

**北島**

三浦 北島  
電話 七七八一

北島藥店支店

10

謹告

御清穆の段奉大賀候陳者毎々御厚情御引立  
謝候今回業務擴張の爲め左記の所へ移轉營業  
倍舊の御厚情賜り度奉懇願候

藤澤友吉京城支店

主任 中田幸三郎

電話千九百五番  
振替京城五五八九番

業所 京城西小門町四十二番地

主任 中田幸三郎

1

代用 老衰 産後

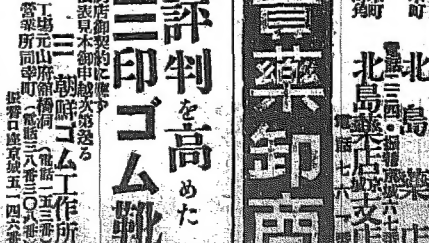
到る處藥店  
食料品店にあり

創業1866年

包裝料として郵便切手拾  
錢と此の廣告の切込を附  
の方に  
見本進呈  
信濃郵便局寄附金三〇四  
ネッスルミルク會社

ESTD  
MILL  
FOOD  
MILK

F 6 朝日東京





暑中休暇中に於ける  
不良少年の跋扈

死後四十五時  
間を經過か

去る三十一年午後一時頃、田中三三七番地八木渡江畔に鯉人男(健定)三〇の死體遺棄したのを、捕へて出でた。田中君の娘が現行犯に金放しに結果死後四五時間を経過す相模川居り他處のの確證なく故するに急ぐの中、遂つて「赤毛」を殺したのもよし、住所氏名不詳

松竹俳優團  
四日出發

大座松竹俳優團、總額九上、月四日出發、七月夜南太乗込

押搾の下に、バツチユラケミストリ、マダグーン、オウの任に當り、マダグーンを視る多くの仁男子、女が最も熱心に忠實な觀劇を旨として立ち儼いて居るのであります。

田中博士、ロビンソン騎士を始め海軍大醫官等十數名の有る貴賓を得、全國幾百萬の「愛用者」を得、今更なる如く大經濟の諷刺は克く偉大なもの果を語つた次第であります。

直に「大敵」博覽會は是の如し、今直に「レーベ」を服用して、健康の靈藥たる所以を云ふられよ。

▲最良の家庭療法  
博士の著書「論早

手つて恒上をせしにも不拘  
持に努める  
願ひたる國を觀念の下に赤誠  
被覆して之をこぞい  
服レテ素着き其の體表を涼  
スレシの費い効果を試み  
れる共に、前記の二冊を手  
入られた 健腦補精汁、此書  
の人に入ると成功の原を  
かれん事を切望する次第であ  
る也

●要價 五十錢一圓二圓三  
●總發行 丸岡五郎、神戶中區大坂町  
●支店 ●東京市橋本區西新井文屋  
●大阪府大阪市東區寺町  
●京都府京都市七條角  
●神戸府長崎市中區正太

<p>酒銘</p>  <p>シラ</p>	<p>發 首藤京城支店 電話 一七二番</p> <p>賣 首藤金山支店 電話 面三番</p> <p>元 首藤博多支店 電話 東八八番</p>	<p>釜山商店案内</p>	<p>洋鐵鋼鐵道船舶建築材料其他工業諸器械附屬品商</p> <p>角野商店 釜山町 電話 三三九番 廣安町 電話 三三九番</p>	<p>酒 精 醱 入 燒 酎</p> <p>西貢米 碎米 大 箱 箱 砂糖 麥粉 卸 賣 釜山理立新町</p> <p>福榮商店</p>	<p>刊 洋酒・罐詰</p> <p>電話 三五九番</p> <p>嵯峨 あづまや 商店 電話 三五九番</p>
<p>サマン 選集</p> <p>一六五〇</p> <p>京 城</p> <p>大阪屋號 電話 六一八番 八一八番 支店 京橋東區東區藤屋敷</p>	<p>貴金屬製作 時計眼鏡</p> <p>仁川本町 糸岐商店 電話 三七〇番 振野京城七七番</p>	<p>仁川本町</p>	<p>白神洋行</p>	<p>洋鐵鋼・諸機械 工具附屬品一物</p> <p>金物商</p> <p>月刊物價表 御申越次第運呈</p>	<p>京城南大門外 白神羊行支店</p>
<p>高野本支店 藤野代理店 石ノ井 特約販賣 京橋高野株式會社製 コレット 一手販賣 高野川町九一 電話 六六六番 向合町 電話 六六六番</p> <p>卸商戸澤商店</p>	<p>琴三味線</p> <p>京本一丁目 喜樂川米 店器樂川米 番六三八二話電</p>	<p>井上醫院</p> <p>往診一時より 入院隨意 淺瀬沙堤院 電話 二三三番</p>	<p>診察服照服日キヤラ</p>	<p>診察服照服日キヤラ</p>	<p>診察服照服日キヤラ</p>

諸侯時下盛稱之。所謂御座客各位、御清候、殿大慶の至りに奉存候本家は、一方は乃御愛顧御引立を添へ御厚禮申上候様、私事御地に於て年來の願疾旅落中の處でござんからず主治醫其他諸先生より驚き御勤めを蒙り先急遣御地出參來阪の上目下大阪大學病院に入院する旨致書候儀出發に際し、々拜顔御清候申上客の處前連の次第にて其處に委せ、や候段不惡御敬教奉聞上候。尋思察候へ共猶不中は御御座客各位親しく萬事不行屬所へ悉意懸候へ共何卒平家には御厚情に續け御接待の程有しか候然るに近時秘の留守に據り、現在の營業千歳公候へ謝談するや、臨時設有的由にて御座客各位より御仕度御問合せ等御座候へ共全く事實無報にして何等か爲めに年作者の流儀がご容候へ共非ず、甚だ感激居候不病氣全快後歸師毛の上番に倍し一層勉強御座候に例ひ奉らんとす。申候先は不敢敢以紙上御挨拶申上候如斯御座候 敬具  
大正十年八月一日

京成 千歲 鹽澤 千代  
旭町  
(大阪大塚町新館二階室三號に宿)

不良學生をとりし息慚をびるに至る懼れがある現況は、益地に限らず全國に亘ることを問題とし、一般學生(漸次他を感化して)不良學生に變化する傾向には、憂念を致さねばならず、此種不良學生の取締に當り、自衛隊に不良

理想の醫學科用被服事務服務

手術着 (白キヤラコ)  
第一 一圓 六十錢  
看護婦衣白キヤラコ  
一等 四圓八十錢  
事務服 (ライム綠)  
和洋兼用 (五圓六十錢)  
黒帯付品玉子地  
同 五圓五十錢  
カサノ織地  
洋服用 四圓七十錢  
○既製品豐富  
△寸法ハ六寸廿二・卅  
△前開 (染料可染)  
京成本町堂屋五十一  
高野製作所  
振替東京商會六〇〇



# 京城日報社の腕章に 決死の責務を遂行せん

## 堅い沈黙を守つた一隊の胸中は壯 圖に向ふ大きな好奇心に燃へ續いた

### 南大門驛頭なる哉この門出

空襲の被害を蒙る外、京城日報社の腕章に決死の責務を遂行せん、堅い沈黙を守つた一隊の胸中は壯圖に向ふ大きな好奇心に燃へ續いた。南大門驛頭なる哉この門出。一隊の胸中は、南大門驛頭なる哉この門出。一隊の胸中は、南大門驛頭なる哉この門出。

# 巡査行方判明

## 高田部長 生存

北平駐日領事館に在る高田部長の生存が判明した。高田部長は、北平駐日領事館に在る。高田部長は、北平駐日領事館に在る。

# 賀川豊彦氏 遂に起訴せらる

## 橋分監に収監されたが

賀川豊彦氏は、橋分監に収監された。賀川豊彦氏は、橋分監に収監された。賀川豊彦氏は、橋分監に収監された。

# 海外遠距離飛行 来る十一月帝國飛行協會主催

## 来月十一月帝國飛行協會主催

海外遠距離飛行は、来る十一月帝國飛行協會主催。海外遠距離飛行は、来る十一月帝國飛行協會主催。海外遠距離飛行は、来る十一月帝國飛行協會主催。

# 鈴木氏自殺す

## 去月二十一日鎌倉の別荘に於て

鈴木氏は、去月二十一日鎌倉の別荘に於て自殺した。鈴木氏は、去月二十一日鎌倉の別荘に於て自殺した。鈴木氏は、去月二十一日鎌倉の別荘に於て自殺した。

# 郵便飛行 計畫確定

## 来る十月十四日東京大阪間

郵便飛行の計畫は、来る十月十四日東京大阪間で確定した。郵便飛行の計畫は、来る十月十四日東京大阪間で確定した。郵便飛行の計畫は、来る十月十四日東京大阪間で確定した。

# 満鮮の歌を 小學校教科書に

## 文部省が決定した

満鮮の歌は、小學校教科書に採用された。満鮮の歌は、小學校教科書に採用された。満鮮の歌は、小學校教科書に採用された。

# 太極教 治事部長 取調せらる

## 市內九〇番地太極教本部

太極教の治事部長は、市內九〇番地太極教本部で取調された。太極教の治事部長は、市內九〇番地太極教本部で取調された。太極教の治事部長は、市內九〇番地太極教本部で取調された。

# 李河泳 外三名逮捕

## 警部府に在る李河泳氏

李河泳氏は、警部府に在る。李河泳氏は、警部府に在る。李河泳氏は、警部府に在る。

# 中央館上棟式

## 新義州に在る

中央館の上棟式は、新義州に在る。中央館の上棟式は、新義州に在る。中央館の上棟式は、新義州に在る。

# 東宮殿下 艦上で相撲

## 艦上で相撲を取られた

東宮殿下は、艦上で相撲を取られた。東宮殿下は、艦上で相撲を取られた。東宮殿下は、艦上で相撲を取られた。

# 不正事件 當局は極力 否定する

## 不正事件は極力否定する

不正事件は、當局は極力否定する。不正事件は、當局は極力否定する。不正事件は、當局は極力否定する。

# 現物市場の 不正事件

## 不正事件は極力否定する

現物市場の不正事件は、當局は極力否定する。現物市場の不正事件は、當局は極力否定する。現物市場の不正事件は、當局は極力否定する。

# 親しみをもちたい 「労働者」

## 専断に於ける新施設に

親しみをもちたい「労働者」は、専断に於ける新施設に。親しみをもちたい「労働者」は、専断に於ける新施設に。親しみをもちたい「労働者」は、専断に於ける新施設に。

# 「マンゾカ」事件續報

## 二十六日午後四時五十分

「マンゾカ」事件の續報は、二十六日午後四時五十分。 「マンゾカ」事件の續報は、二十六日午後四時五十分。 「マンゾカ」事件の續報は、二十六日午後四時五十分。

# 暴徒の巨魁捕はる

## 洪興は在在所捕はる

暴徒の巨魁は、洪興は在在所捕はる。暴徒の巨魁は、洪興は在在所捕はる。暴徒の巨魁は、洪興は在在所捕はる。

# 女に逃げられた腹癪に 男を射殺した警部

## 平壤署に取押へられ

女に逃げられた腹癪に、男を射殺した警部は、平壤署に取押へられた。女に逃げられた腹癪に、男を射殺した警部は、平壤署に取押へられた。女に逃げられた腹癪に、男を射殺した警部は、平壤署に取押へられた。

# 朱氏の身邊を 警官に保護

## 朱氏の身邊を警官に保護

朱氏の身邊は、警官に保護された。朱氏の身邊は、警官に保護された。朱氏の身邊は、警官に保護された。

# 短銃強盗就縛

## 兇漢松岡徳松の行動

短銃強盗は、就縛された。兇漢松岡徳松の行動は、短銃強盗は、就縛された。兇漢松岡徳松の行動は、短銃強盗は、就縛された。

# 運動風 大連軍優勝

## 六對三の戦勝

運動風大連軍は、六對三の戦勝した。運動風大連軍は、六對三の戦勝した。運動風大連軍は、六對三の戦勝した。

# 警察見學團 二日朝金

## 二日朝金に在る

警察見學團は、二日朝金に在る。警察見學團は、二日朝金に在る。警察見學團は、二日朝金に在る。

# 詐欺漢の出沒

## 世事に疎い地方民は騙る

詐欺漢の出沒は、世事に疎い地方民は騙る。詐欺漢の出沒は、世事に疎い地方民は騙る。詐欺漢の出沒は、世事に疎い地方民は騙る。

# 絃歌乏しく 線香の煙薄らぐ

## 昨今の花柳界は不況期

絃歌乏しく、線香の煙薄らぐ。昨今の花柳界は不況期。絃歌乏しく、線香の煙薄らぐ。昨今の花柳界は不況期。絃歌乏しく、線香の煙薄らぐ。昨今の花柳界は不況期。

# 群山軍捷つ

## 全山野球試合

群山軍は、全山野球試合で捷つた。群山軍は、全山野球試合で捷つた。群山軍は、全山野球試合で捷つた。

# 有希望確実職業 今申込込大特典

## 今申込込大特典

有希望確実職業は、今申込込大特典。有希望確実職業は、今申込込大特典。有希望確実職業は、今申込込大特典。

# 製薬工業 百圓進呈

## 百圓進呈

製薬工業は、百圓進呈した。製薬工業は、百圓進呈した。製薬工業は、百圓進呈した。

# 金銀 計時

## 計時

金銀計時は、計時した。金銀計時は、計時した。金銀計時は、計時した。

# 第百二十六回決算表

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000

# 第百二十銀行

項目	金額
資本金	100,000,000
準備金	50,000,000
利益金	20,000,000
損失金	10,000,000
負債金	30,000,000



小金井 洲 講演

[illegible][illegible][illegible]

グッラト田有グッラトせに


**小兒科**  
 本院  
 院長 本田 健  
 電話 二四三番  
 東京市本町一丁目  
 電話 二四三番  
 東京市本町一丁目

**建築請負業**  
 長谷川組  
 主 豐 松  
 平壤壽町七拾一番地  
 設計製圖ノ御好ニ應ズ  
 (但無料ニテ)

寫眞機材料  
 各種直輸入  
 釜山本町一丁目  
 岩瀬寫眞機店  
 電話 七五八番

**痔疾專門**  
**京城久枝肛門病院**  
 本院 東京市本町一丁目 電話 二〇三番

平壤府壽町九八番地  
 長電話 八三九番  
**田代商會**

千葉鐵 銚子醬油株式會社釀造  
 銚子池  
 內官省御用  
  
 油 醬 タゲヒ

代理店 山邑酒造株式會社  
 京城支店  
 電話 長四九番 四五四番  
 振替貯金口庫番 七五番

仁川本町一丁目 電話 三一三番  
**朝鮮銀行 仁川支店**  
 仁川本町四丁目  
**朝鮮殖産銀行 仁川支店**  
 電話 二四〇番  
 仁川本町二丁目  
**百三十三銀行 仁川支店**  
 (電話) 一〇八番  
 仁川本町二丁目  
**十八銀行 仁川支店**  
 電話 九一八番  
 仁川本町三丁目  
**朝鮮商業銀行 仁川支店**  
 電話 八四九番  
 仁川海岸町  
**朝鮮實業銀行 仁川支店**  
 電話 三三二番

# ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に潤滑する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも残留せず、更に「フエノールフタレイン」を以て、仔細に遊離の亞爾箇里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす。皮脂の分泌量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚及び漆黒を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其適否を斷ず可からず。

## ミツワ石鹼

は化學上の純石鹼たるのみならず尙左の性状を具備す。

- 一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺激を感じすべき虞あるものを用ひず。
- 一、溫雅の芳香を有す。
- 一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し、而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

故に、一般の家庭に於ける浴室、化粧用として、衛生に適ひ、經濟に合する、理想的實用品なり。

種類	箱小中大
水石鹼	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓
金金金	五拾五圓

ミツワ家庭薬  
ミツワ規那鐵葡萄酒  
ミツワ人參葡萄酒  
ミツワ波特ワイン  
肝油ドロップス  
御園化粧油

## 發賣元

東京市日本橋區橘町四丁目  
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋  
丸見屋商店  
電話 東京 〇三三〇  
電報掛 〇三三〇  
電報掛 〇三三〇  
電報掛 〇三三〇

## 朝鮮代理店

糖粉、洋粉、食料品、化粧品、雜貨、油、穀類、肥料、藥料、類

## 福榮商會卸部

電話 八八八、九八八、二〇八一、二〇八二、二〇八三、二〇八四、二〇八五、二〇八六、二〇八七、二〇八八、二〇八九、二〇九〇、二〇九一、二〇九二、二〇九三、二〇九四、二〇九五、二〇九六、二〇九七、二〇九八、二〇九九、二一〇〇、二一〇一、二一〇二、二一〇三、二一〇四、二一〇五、二一〇六、二一〇七、二一〇八、二一〇九、二一一〇、二一一一、二一一二、二一一三、二一一四、二一一五、二一一六、二一一七、二一一八、二一九九、二二〇〇、二二〇一、二二〇二、二二〇三、二二〇四、二二〇五、二二〇六、二二〇七、二二〇八、二二〇九、二二一〇、二二一一、二二一二、二二一三、二二一四、二二一五、二二一六、二二一七、二二一八、二二一九、二二二〇、二二二一、二二二二、二二二三、二二二四、二二二五、二二二六、二二二七、二二二八、二二二九、二二三〇、二二三一、二二三二、二二三三、二二三四、二二三五、二二三六、二二三七、二二三八、二二三九、二三四〇、二三四一、二三四二、二三四三、二三四四、二三四五、二三四六、二三四七、二三四八、二三四九、二三五〇、二三五二、二三五三、二三五四、二三五五、二三五六、二三五七、二三五八、二五三九、二五四〇、二五四一、二五四二、二五四三、二五四四、二五四五、二五四六、二五四七、二五四八、二五四九、二五五〇、二五五二、二五五三、二五五四、二五五五、二五五六、二五五七、二五五八、二五五九、二五六〇、二五六二、二五六三、二五六四、二五六五、二五六六、二五六七、二五六八、二五六九、二五七〇、二五七二、二五七三、二五七四、二五七五、二五七六、二五七七、二五七八、二五七九、二五八〇、二五八二、二五八三、二五八四、二五八五、二五八六、二五八七、二五八八、二五八九、二五九〇、二五九二、二五九三、二五九四、二五九五、二五九六、二五九七、二五九八、二五九九、二六〇〇、二六〇二、二六〇三、二六〇四、二六〇五、二六〇六、二六〇七、二六〇八、二六〇九、二六一〇、二六一二、二六一三、二六一四、二六一五、二六一六、二六一七、二六一八、二六一九、二六二〇、二六二二、二六二三、二六二四、二六二五、二六二六、二六二七、二六二八、二六二九、二六三〇、二六三二、二六三三、二六三四、二六三五、二六三六、二六三七、二六三八、二六三九、二六四〇、二六四二、二六四三、二六四四、二六四五、二六四六、二六四七、二六四八、二六四九、二六五〇、二六五二、二六五三、二六五四、二六五五、二六五六、二六五七、二六五八、二六五九、二六六〇、二六六二、二六六三、二六六四、二六六五、二六六六、二六六七、二六六八、二六六九、二六七〇、二六七二、二六七三、二六七四、二六七五、二六七六、二六七七、二六七八、二六七九、二六八〇、二六八二、二六八三、二六八四、二六八五、二六八六、二六八七、二六八八、二六八九、二六九〇、二六九二、二六九三、二六九四、二六九五、二六九六、二六九七、二六九八、二六九九、二七〇〇、二七〇二、二七〇三、二七〇四、二七〇五、二七〇六、二七〇七、二七〇八、二七〇九、二七一〇、二七一二、二七一三、二七一四、二七一五、二七一六、二七一七、二七一八、二七一九、二七二〇、二七二二、二七二三、二七二四、二七二五、二七二六、二七二七、二七二八、二七二九、二七三〇、二七三二、二七三三、二七三四、二七三五、二七三六、二七三七、二七三八、二七三九、二七四〇、二七四二、二七四三、二七四四、二七四五、二七四六、二七四七、二七四八、二七四九、二七五〇、二七五二、二七五三、二七五四、二七五五、二七五六、二七五七、二七五八、二七五九、二七六〇、二七六二、二七六三、二七六四、二七六五、二七六六、二七六七、二七六八、二七六九、二七七〇、二七七二、二七七三、二七七四、二七七五、二七七六、二七七七、二七七八、二七七九、二七八〇、二七八二、二七八三、二七八四、二七八五、二七八六、二七八七、二七八八、二七八九、二八九〇、二八九二、二八九三、二八九四、二八九五、二八九六、二八九七、二八九八、二八九九、二九〇〇、二九〇二、二九〇三、二九〇四、二九〇五、二九〇六、二九〇七、二九〇八、二九〇九、二九一〇、二九一二、二九一三、二九一四、二九一五、二九一六、二九一七、二九一八、二九一九、二九二〇、二九二二、二九二三、二九二四、二九二五、二九二六、二九二七、二九二八、二九二九、二九三〇、二九三二、二九三三、二九三四、二九三五、二九三六、二九三七、二九三八、二九三九、二九四〇、二九四二、二九四三、二九四四、二九四五、二九四六、二九四七、二九四八、二九四九、二九五〇、二九五二、二九五三、二九五四、二九五五、二九五六、二九五七、二九五八、二九五九、二九六〇、二九六二、二九六三、二九六四、二九六五、二九六六、二九六七、二九六八、二九六九、二九七〇、二九七二、二九七三、二九七四、二九七五、二九七六、二九七七、二九七八、二九七九、二九八〇、二九八二、二九八三、二九八四、二九八五、二九八六、二九八七、二九八八、二九八九、二九九〇、二九九二、二九九三、二九九四、二九九五、二九九六、二九九七、二九九八、二九九九、三〇〇〇、三〇〇二、三〇〇三、三〇〇四、三〇〇五、三〇〇六、三〇〇七、三〇〇八、三〇〇九、三〇一〇、三〇一二、三〇一三、三〇一四、三〇一五、三〇一六、三〇一七、三〇一八、三〇一九、三〇二〇、三〇二二、三〇二三、三〇二四、三〇二五、三〇二六、三〇二七、三〇二八、三〇二九、三〇三〇、三〇三二、三〇三三、三〇三四、三〇三五、三〇三六、三〇三七、三〇三八、三〇三九、三〇四〇、三〇四二、三〇四三、三〇四四、三〇四五、三〇四六、三〇四七、三〇四八、三〇四九、三〇五〇、三〇五二、三〇五三、三〇五四、三〇五五、三〇五六、三〇五七、三〇五八、三〇五九、三〇六〇、三〇六二、三〇六三、三〇六四、三〇六五、三〇六六、三〇六七、三〇六八、三〇六九、三〇七〇、三〇七二、三〇七三、三〇七四、三〇七五、三〇七六、三〇七七、三〇七八、三〇七九、三〇八〇、三〇八二、三〇八三、三〇八四、三〇八五、三〇八六、三〇八七、三〇八八、三〇八九、三〇九〇、三〇九二、三〇九三、三〇九四、三〇九五、三〇九六、三〇九七、三〇九八、三〇九九、三〇一〇、三〇一二、三〇一三、三〇一四、三〇一五、三〇一六、三〇一七、三〇一八、三〇一九、三〇二〇、三〇二二、三〇二三、三〇二四、三〇二五、三〇二六、三〇二七、三〇二八、三〇二九、三〇三〇、三〇三二







阿茶 分りませぬわ……お話を  
 邪魔にはなせん位のものですわつたわ  
 人が、是れは良人に云つた  
 人が、代に、加勢したやうな  
 が、代に、は、替りて、仕  
 たら、代に、居るべしな  
 たら、胸合で、取つ小使  
 儀、華羅にも、最も、中越せん  
 のや、京店番、御柳、御後、松  
 してやりましたやうに思つた  
 が、は、替り、の、代、に、思  
 するに、聞いて、此の女は、殿  
 い、思つてゐる。

[illegible]

避暑の味

赤の素

坂走  
東京神田和泉橋際  
電話四三  
五〇四四  
五〇四三  
五〇四二  
五〇四一  
五〇四〇  
五〇三九  
五〇三八  
五〇三七  
五〇三六  
五〇三五  
五〇三四  
五〇三三  
五〇三二  
五〇三一  
五〇三〇  
五〇二九  
五〇二八  
五〇二七  
五〇二六  
五〇二五  
五〇二四  
五〇二三  
五〇二二  
五〇二一  
五〇二〇  
五〇一九  
五〇一八  
五〇一七  
五〇一六  
五〇一五  
五〇一四  
五〇一三  
五〇一二  
五〇一一  
五〇一〇  
五〇〇九  
五〇〇八  
五〇〇七  
五〇〇六  
五〇〇五  
五〇〇四  
五〇〇三  
五〇〇二  
五〇〇一  
五〇〇〇

お出掛の前に  
 お忘れなく  
 日やけ止に  
 一番長く効く  
 キメ細かに色白くなる  
 ホーカール液  
 顔の悪臭を  
 去り水々しい肌を付す  
 ホーカール美髪液  
 定価小二十八銭、中五十八銭、大一圓十五銭、遠近内地六銭

[illegible]